

令和8年度 光鯨会本部 第2回幹事会 議事録	日時	令和8年5月16日(火) 18:30~
	場所	名古屋工業大学24号館1階116教室 対面+Teams開催
	記録者	宇佐美
出欠：(欠)夏目、加藤茂、岡、宇佐美、内藤、(欠)田中大、T楠原、(欠)松永、田中康、浅野 田中俊、成田、T渡辺、神野、魚住、門田、小林、伊藤、山口、濱田、T馬淵、石津、木田、 津田、中野、T木下、T位田、T杵川、加藤竜 y※ T：Teamsによる出席者 (欠)：欠席者 ※敬称略		

I 議題

1. 見学会の最終確認について

- ・田中康幹事より当日の流れを説明。
- ・参加者は28名。参加可能幹事13名の確認と当日の担当決め。
- ・お礼等を確認。(豊國神社は5,000円、JPF・小出昭司市議には菓子折：田中康幹事が用意)

2. 令和8年度総会資料について

- ・濱田先生から説明。決議事項の確認(前年度事業報告・決算報告、本部役員、今年度事業案・予算案)

■第1号議案(R7年度事業報告及び決算報告)

- ・監査からは一般会員の会費納入率(14.7%)を18%にできないかとの意見があった旨を報告。
- ・学生会員の24名は、光鯨会の入会案内を保護者宛の入学関連資料に含めると増やすことができるのではないか。

■第2号議案(R8年度光鯨会本部役員)

- ・特に指摘なし。

■第3号議案(R8年度本部事業計画及び予算案)

- ・機関誌作成費13万円は編集込みの金額。(後日、誌面折り費も含め20万円に修正)
- ・人件費は60万円から65万円に増額している。
- ・全国大会補助金10万円は例年通りの金額としている。
- ・特別会計に120周年事業検討費10万円を計上。収入は同額の寄付を想定。今後幹事会で検討していきたい。
- ・120周年事業の寄付は具体的なことを打ち出した方が集まりやすい。光鯨会の役に立つこと、建築的なものがあるとよい。120周年の記念になるものがよいでは。
- ・鈴木禎次賞は隔年開催のためR8は開催しない。
- ・光鯨会の本部会計と幹事会会計を1本化した場合、監査に本部幹事も入った方がよい。

3. 評議員会・総会・懇親会の最終確認について

- ・参加者は総会24名、懇親会34名。
- ・当日の流れ、役割を確認。

①評議員会 5/16 15:15-16:15 @24号館1階114教室(対面+WEB+委任状)

会長挨拶：小野先生

司会：加藤幹事長(資料説明は本部長の夏目先生、補足説明は濱田先生)

②本部総会 5/16 16:20-16:50 @24号館2階2421教室

会長挨拶：小野先生

司会：加藤幹事長（資料説明は本部長の夏目先生、補足説明は濱田先生）

名札作成：濱田先生（リスト作成、会場案内紙も用意）

受付：総会担当（懇親会費徴収あり）田中俊、山口、木田

③懇親会 17:00-18:30 @大学会館1階 34名

司会：宇佐美副幹事長（乾杯、中締めの声かけも）

受付：16:45～総会担当（会費徴収あり）田中俊、木田

名札作成：濱田先生（リスト作成も）

記録（写真）：小林

流れ：1. 会長挨拶：小野会長（S43）

2. 乾杯：参加者の最年長者（R7はS36 渡辺様） ⇒当日の参加者を確認

3. 大学近況報告：分野長の楠原先生

4. 新入会員のあいさつ（全員一言ずつ）

5. 「東海の邦のほまれに」「臥竜長夜」斉唱（音源用意：加藤竜）

※歌えそうな人を事前にチェック

6. 中締め：（R7はS48 川端様） ⇒当日の参加者を確認

4. 光鯨会だより第40号の進捗状況について

・魚住幹事より構成案を説明。

■ I 会長挨拶

・特に指摘なし

■ II 大学は今

・分野長挨拶は楠原先生が執筆。

・卒業生の活躍は北川先生、学生の活躍は夏目先生が執筆。

■ III 卒業生は今

・OB・OG交流会登壇者5名が執筆。

・関東支部、関西支部は夏目先生から執筆依頼。

・特に指摘なし。

■ IV 光鯨会は今

・総会・懇親会は宇佐美副幹事長。

・春の見学会は小林幹事。

・関東支部だより、関西支部便りは夏目先生から依頼。

5. 光鯨会事務業務の見直しについて

■ 学生幹事の負担軽減

・開催通知・出欠確認、弁当手配は幹事会運営担当の新設で対応する。（木田幹事中心）

・7月からの担当割を確認した。

※重複を解消、イベント系を減員（イベント当日に参加できる人が担当をフォローする）

※役割は「主担当」のイメージ

※会計は成田幹事が通帳を保管しているため、1名でよい。

・「光鯨会業務内容移行検討表」をもとに幹事会運営担当の役割案を作成する必要がある。幹事長・副幹事長で確認後、木田幹事が案を作成する。

- ・新担当割（下線は重複4名 太字は新規幹事6名）

役 割	人数	担当割（従前）	<u>7月からの担当割</u>
総会	4→3	松永、田中俊、山口、位田	松永、田中俊、山口
見学会	5→3	田中康、 小林 、石津、津田、中野	田中康、 小林 、石津
OB交流会	4→3	渡辺、神野、 <u>山口</u> 、杵川	渡辺、神野、杵川
機関紙	4→3	魚住、門田、 馬淵 、木下	魚住、 馬淵 、位田
工業会	5→3	内藤、浅野、 <u>門田</u> 、 小林 、石津	内藤、浅野、門田
会計	2→1	成田、木田	成田
幹事会運営	4	—	木田、中野、津田、木下

■事務員負担の軽減

- ・事務委託費を年60万円から65万円に増額する。
- ・光鯨会だよりの封入・送付は、外注化を継続（編集も含める）。
- ・濱田先生から、中川事務員と本部幹事会で直接やり取りしてもらいたいとの依頼あり。
※例：幹事会運営担当（総会資料作成など）、機関紙担当（光鯨会だより作成）

II. その他

1. 名古屋工業会名古屋支部について

- ・浅野幹事からご報告
※支部総会：6/20（土） 講演会「触覚化の情報が招く未来」
※見学研修会：11/7（土）ヤマザキマザック博物館（美濃加茂市）などを想定

2. 光鯨会全国大会について

- ・11月21日（土）を候補とする。
- ・日程・内容等は小野会長・夏日本部長と相談する。（5/16総会時、幹事長より）
- ・日帰りを想定、全国から来訪される、名古屋ならではの行事がよいのではないか。
※前回2024関東支部では最初にエクスカーションで東京タワー、麻布台ヒルズを視察
- ・総会（的な会合）と懇親会は必須、視察は必須ではなく、講演会でもよい。
- ・講演会はあえて3月に同日開催された退官記念講演の再開催でもよいのではないか。
- ・次回幹事会にて各自からアイデアを提供してもらうこととなった。

【次回幹事会の日程】

令和8年6月2日（火） 午後6時30分～

於 名古屋工業大学 24号館 1階 116教室

- （内容案）・総会・評議員会・懇親会・春の見学会の振り返り
 - ・光鯨会だより第40号進捗状況について
 - ・光鯨会費納入案内及び秋の見学会案内について
- ・光鯨会全国大会について 他

以上 文中敬称略